



前期中間テスト週間中

先週の金曜日から前期中間テスト週間に入りました。テスト週間は、原則部活動中止となり、放課後はすべての子どもたちが一斉に下校します。寄り道をせず、自宅に戻った子どもたちは、これまでの学習内容を振り返り、来る前期中間テストに臨むことになります。

【2、3年生にもなると時間の使い方が上手になります!】 (一例)5月23日の昼休みの様子

3
年
生



理科室が自習室として開放されています。黙々と自習する部屋と教え合う部屋にわかれて頑張っています!!



2
年
生



それぞれの教室で、黙々とワークをしたり、復習をしたりしています。



昨日、プールにカルガモが飛来していました。来月からいよいよプール授業の開始です。今年は、制限のない中での授業が実現しそうです!!

ちょっと堅苦しい話題になりますが、小学校・中学校で「子どもたちにつけさせたい力」とは、学校教育法第30条第2項(以下の通り)に示されています。

生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養うことに、特に意を用いなければならない。

つまり浅江中学校では、

◎生涯にわたり学習する基盤を培う。

- ①基礎的な知識及び技能を習得させる。
- ②課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等をはぐくむ。
- ③主体的に学習に取り組む態度を養う。

ために、学校教育目標、めざす子ども姿を掲げ、地域等と連携・協働しながら日々の学校教育活動を進めています。

この度の前期中間テストでは……

①「知識及び技能」、②「思考力・判断力・表現力」を中心に評価することになります。あくまで、学校での学びに対して観点を絞って評価するものですが、数字(得点)として明確に、今の学習の達成状況を知ることができる点は、定期テスト等のメリットです。

前期中間テストまで、本日の放課後と明日1日あります。学校と自宅で課題に向かって挑み続ける浅江中生を教職員一同温かく見守り、しっかりとサポートします。